

## 岡本の国会での答弁

176-参-厚生労働委員会-1号 平成22年10月19日

○副大臣(小宮山洋子君) おはようございます。

厚生労働副大臣を拝命いたしました衆議院議員の小宮山洋子でございます。

私は、子育て支援と雇用、労働を担当させていただきます。私自身がNHKで仕事をしながら育児休業もゼロ歳児保育もない中で三人の男の子を育ててまいりましたので、何としても子供、子育てはしっかり応援したいということで、NHKでの仕事に引き続き、議員になってから十二年間ずっと取り組んでまいりました。

また、労働の問題も、厚生労働省が大きくなり過ぎたためか、なかなか労働の審議に当たる時間が委員会でも少ないかと思いますが、今、新卒者の非正規の問題ですとか、あるいはワーク・ライフ・バランス、これからの日本にとってとても大切な課題だと思っておりますので、皆様の御協力もいただいてしっかり取り組んでまいりたいと思います。

細川大臣を支え、藤村副大臣、小林政務官、岡本政務官とチーム細川でしっかりとやってみようと思っておりますので、津田委員長始め委員の皆様の御協力を心からお願いを申し上げます。

ありがとうございます。

○委員長(津田弥太郎君) 続きまして、岡本厚生労働大臣政務官。

○大臣政務官(岡本充功君) 改めまして、おはようございます。

この度、厚生労働大臣政務官に就任をいたしました岡本充功でございます。

私は、藤村副大臣が担当されております医療、年金、介護、福祉、そして援護事業、食の安全といったものを担当させていただくことになっております。

藤村修副大臣、また小宮山洋子副大臣、さらには小林正夫大臣政務官とともに、細川律夫大臣をお支えをさせていただきながら厚生労働行政に携わっていきたいと思っております。

津田弥太郎委員長始め委員各位の御指導を心よりお願い申し上げます、ごあいさつとさせていただきます。

よろしく申し上げます。